

▼ 今年度の主な事業

01 こども・若者支援

- **こども園乳児受け入れ枠の拡大** 拡充 **4億5,121万円**
こどもを生み育てやすい環境整備のため、今年度から育休退園制度を廃止します。
0～2歳児の利用定員拡大のため、プレハブ園舎の設置や園舎改修設計を実施します。
- **きめ細かな教育の充実** 拡充 **5億8,097万円**
市独自の少人数学級の運営などのため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置します。
今年度から、小学1・2年生に加えて小学3年生についても30人学級を試行実施します。
- **自分らしさ支援事業** 拡充 **4億3,269万円**
不登校児童・生徒をはじめ、全ての児童・生徒が自分らしさを発揮して、社会的自立に向けて動き出すことを支援するため、スクールソーシャルワーカーの増員や心の相談員の全校配置を実施します。また、事業を統括するためのアドバイザーを新たに青少年相談センターに配置します。
- **「学び・体験」施設の市内こども個人利用料金の無料化** 新規 **1,600万円**
- **若者サポートステーション事業** 拡充 **3,158万円**
自立に困難を抱える若者を支援するため、相談の常時受付、就労に向けたジョブトレーニングや居場所提供を実施します。今年度からLINEによる相談窓口の開設や仮想空間上で交流できるイベントを実施します。

02 生涯活躍の応援

- **「健康づくり・学び」施設の市内高齢者個人利用料金の無料化** 新規 **1,600万円**
- **帯状疱疹の予防接種への支援** 新規 **2,304万円**
- **地域共生社会推進全国サミットの開催** 新規 **2,675万円**
- **働きづらさを抱える人の就労自立支援** 拡充 **551万円**
- **働き方改革推進に対する補助制度の新設** 新規 **1,500万円**
中小企業が実施する働き方の多様化、多様な人材の活躍などに向けた取組に対し補助します。



昨年度の地域共生社会推進全国サミットの様子

03 カーボンニュートラルの推進

- **とよた・ゼロカーボンアクションの促進** 新規 **1,500万円**
市民、事業者、行政が共働で、エコで豊かなライフスタイルを目指し、環境配慮行動を実践していくため1月に設立した協議会「とよた・ゼロカーボンネットワーク」が中心となり、市民等の節電、3R、食品ロス削減などの取組を促進します。
- **家庭用LED照明の普及促進** 新規 **5,600万円**
- **中小企業等の省エネ生産設備の更新への支援** 新規 **5億円**
- **公共施設の照明のLED化推進** 拡充 **669万円**



04 デジタル化の加速

- LINEによる各種手続の申請、予約機能などの導入 **新規** 597万円
- 公共施設のキャッシュレス化の拡充 **拡充** 1,208万円
- 中小企業のDXモデル事例の創出支援 **新規** 2,000万円

中小企業のDXを促進するため、デジタル技術を活用した業務の効率化や高付加価値化などのモデル事例の創出を支援します。

- 求職者や働く人のデジタルスキルアップ支援 **新規** 1,150万円

デジタル技術向上のための研修や教育機関との連携により、デジタル化を牽引できる人材の育成を実施します。それにより、求職者や働く人の未経験の職種・業種への転職、キャリアアップを図るとともに、企業のデジタル化を支援します。

05 安全・安心の確保

- 新型コロナウイルスワクチン接種などの実施 15億6,665万円
- 指定避難所の通信環境整備 **新規** 1,291万円

指定避難所において、災害時に避難者が通信手段や情報収集手段として携帯電話・スマートフォンを使用できるよう、通信環境を整備します。

- 特殊詐欺被害防止対策の推進 **拡充** 8,578万円

金融機関のATMを対象としたパトロールを引き続き実施します。また、特殊詐欺被害等防止機器の購入に係る補助制度を新設します。

- スカイホール豊田の長寿命化 **新規** 14億円

スカイホール豊田の長期的な維持保全のため、空調設備やアリーナ照明などの長寿命化改修を実施します。

06 ラリーを生かしたまちづくりの推進

- 世界ラリー選手権の開催 **新規** 5億6,000万円

全国で初めて自治体が運営主体となって世界ラリー選手権を開催します。

- 中心市街地におけるイベントや賑わい創出 **拡充** 5,200万円

来訪者への「おもてなし」演出とともに、まちなか回遊や消費促進に向け、中心市街地でのイベントやイルミネーション装飾など、賑わいを創出する取組を実施します。

- 講習やイベントの開催 **拡充** 1,149万円

ラリードライバーによる安全運転講習の開催や、運転の正確さを競う競技「オートテスト」などのイベント開催により、世界ラリー選手権開催の機運醸成や交通安全意識の高揚を図ります。

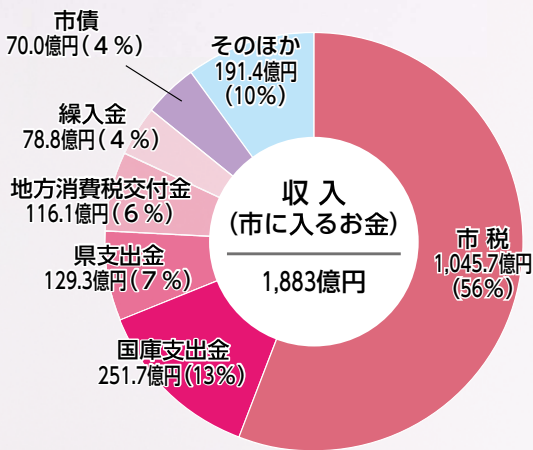


昨年の世界ラリー選手権で走行したラリーカー

令和5年度当初予算

● 一般会計 **1,883億円** 前年度比4.6%増

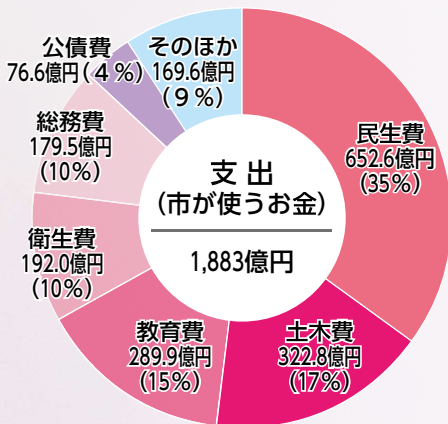
■ 収入



市税 市民の皆さんや事業所などが納めるお金
国庫支出金 使い道が決められている国から入るお金
県支出金 使い道が決められている県から入るお金
地方消費税交付金 地方消費税のうち県から配分されるお金
繰入金 主に基金(貯金)を取り崩すお金
市債 国や銀行などから借りるお金
そのほか 使用料や手数料[※]

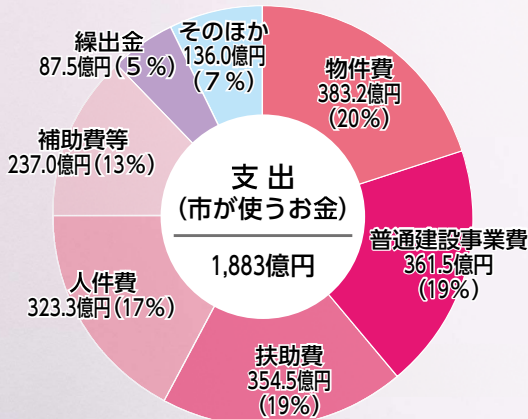
固定資産税 440.6億円 (42%)
 個人市民税 319.7億円 (31%)
 法人市民税 125.9億円 (12%)
 都市計画税 44.9億円 (4%)
 そのほか 114.6億円 (11%)

■ 支出(目的別)



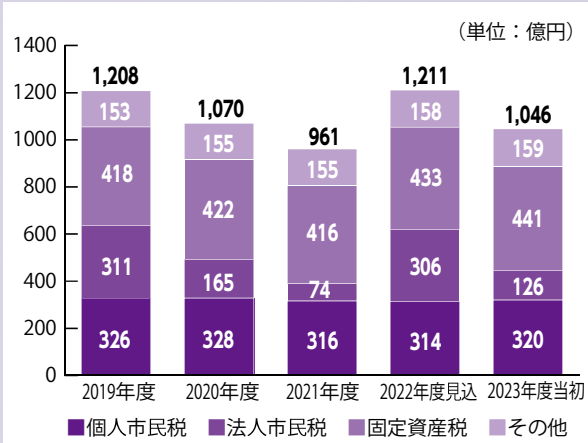
民生費 高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
土木費 道路や公園などを整備するためのお金
教育費 学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金
衛生費 病気の予防、ごみ処理や環境を守るためのお金
総務費 地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
公債費 借入金(市債)を返すためのお金
そのほか 消防費や商工費、農林水産業費[※]

■ 支出(性質別)

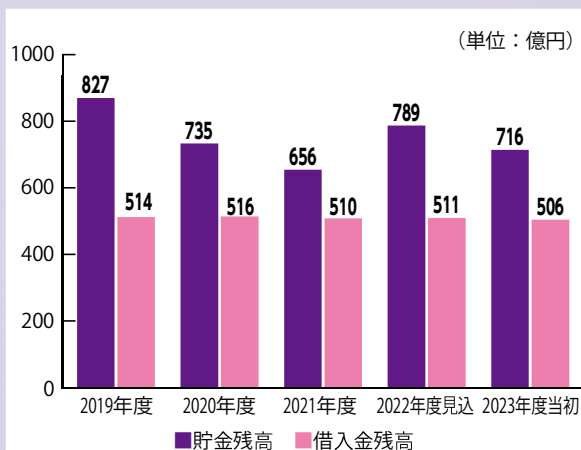


物件費 施設の維持管理費[※]
普通建設事業費 道路や建物の建設[※]
扶助費 児童手当・生活保護費[※]
人件費 職員の給与[※]
補助費等 補助金[※]
繰出金 特別会計などへの補てん
そのほか 積立金・公債費[※]

市税の推移



貯金残高と借入金残高の推移



目的のある収入の使い道

都市計画税 44.9億円

区画整理	11.5億円
街路事業・公園整備	13.1億円
下水道事業への負担金・出資金	3.2億円
市債の償還(元金)	17.1億円

森林環境譲与税 1.6億円

森林整備	1.1億円
人材育成	0.3億円
木材利用・普及啓発	0.2億円

地方消費税交付金 社会保障財源分 60.8億円

療養給付費負担金	11.8億円
介護給付費繰出金	10.5億円
定期予防接種費	5.7億円
教育・保育給付費	5.6億円
子ども医療助成費	5.2億円
その他	22.0億円

将来のまちづくりへの投資 362億円

- 名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業
- (仮称)豊田市博物館建設事業
- 渡刈クリーンセンターの大規模改修
- スカイホール豊田の長寿命化
- 特別養護老人ホーム等整備事業 など

特別会計 712億3,313万円 前年度比2.3%増

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して設置する会計で、その特定の収入をもって特定の支出に充てるものです。

国民健康保険、介護保険、土地区画整理など10会計があります。

企業会計 365億6,367万円 前年度比0.3%増

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業の会計です。

水道事業会計と下水道事業会計の2会計があります。

総額

2,960億9,680万円 前年度比3.5%増